

京都府立医科大学附属病院次期総合医療情報システム更新に伴う
高精細モニタの納入仕様書

下記の内容を満たし、納品をすること

1. 納品場所

京都府立医科大学附属病院

2. 納入期限

令和元年9月30日

3. 機器の仕様

詳細は別紙「高精細モニタ詳細仕様書」のとおり

なお、当院にて既に令和元年度に調達済みの京都府立医科大学附属病院次期総合医療情報システム機器と接続するために当然備えるべきものを含む。

4. その他

- ・納入する機器等の不具合の対応について、初期の不具合が発生した場合（本院の責めに帰す場合を除く）、不具合の特定を行い、本院にその詳細な報告及び了承を得た上で、納入検査確認後1年間無償で必要な措置を行うこと。
- ・調達する各機器は機器仕様書を満たし、令和元年度に調達済みの京都府立医科大学附属病院次期総合医療情報システム機器と接続・稼働できる必要があるため、入札者において必要に応じて検証・確認すること。

高精細モニタ詳細仕様書

項番	要求仕様
1	2MP 54cm (21.3) 型カラー液晶モニター ※参考機種:RadiForce MX216
1-1	構成については一式で220台用意すること。
1-2	<p>パネルは下記の要件を満たしていること。</p> <p>種類 : カラー (IPS) バックライト : LED サイズ : 54 cm (21.3) 型以上 解像度 : 1200×1600 (アスペクト比3:4) ドット以上 表示領域 (横×縦) : 324.0×432.0 mm 視野角 (水平/垂直、標準値) : 178° / 178° 輝度 : 500 cd/m² 以上 コントラスト比 : 1500:1 以上 応答速度 : 20 ms (黒→白→黒) 以下 アンチグレア層あり</p>
1-3	<p>映像信号は下記の要件を満たしていること。</p> <p>入力端子 : DisplayPort, DVI-D 出力端子 : DisplayPort (デジチーチェーン) デジタル走査周波数 (水平/垂直) : 31~100 kHz / 59~61 Hz</p>
1-4	コンピュータ接続 (アップストリーム) は USB 2.0: Type-B であること。
1-5	USB ハブ (ダウンストリーム) は USB 2.0: Type-A × 2 であること。
1-6	<p>電源は下記の要件を満たしていること。</p> <p>電源入力 : AC 100-240 V, 50 / 60 Hz 標準消費電力 : 21 W 最大消費電力 : 55 W 節電時消費電力 : 0.6 W 以下</p>
1-7	内蔵センサーは、バックライトセンサー、Integrated Front Sensor、照度センサーを備えていること。
1-8	<p>機構は下記の要件を満たしていること。</p> <p>質量 : 8 kg 以下 質量 (モニター部) : 5 kg 以下 取付穴ピッチ (VESA規格) : 100×100 mm</p>
1-9	医用画像表示モニターの品質管理ガイドライン JESRA X-0093 対応、出荷試験報告書の添付があること。
1-10	電源ユニットをモニターに内蔵し、ACアダプタを使用せず使用できること。
1-11	医療用電的安全性及び、EMC規格を取得していること。
1-12	輝度安定化回路を内蔵し、システム起動後の輝度安定、温度・経時による輝度変化を自動補正、ソフトウェアによる安定化回路を使用した輝度、階調調整機能が可能なこと。
1-13	バックライト消費を抑える機能として、PCにインストールされたユーティリティソフトウェア、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、スクリーンセーバー、アプリケーション機能、指定URL (Internet Explorer) に連動、モニター2次電源 (バックライト) をOFFにする機能を有し、スクリーンセーバー時はマウス・キー操作で、アプリケーション・指定URL時は当該アプリケーションが起動した際に、容易にモニター再表示が可能なこと。
1-14	画面内の輝度均一性を向上させる機能を搭載し、モニター品質管理ガイドライン JESRA X-0093 グレード1に対応していること。
1-15	ユーザー調整可能なモードを3つ以上持ち、ボタン操作で任意にモード選択が可能なこと。
1-16	ユーザー調整可能なモードは、アプリケーション毎に使用するモードを割り当てでき、登録されたアプリケーションがActiveになった際に自動でモード変更が行えること。
1-17	PCにインストールされたユーティリティソフトウェアを使用、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、マウスポインタをモニター中央付近にワンタッチで移動するホームポジション移動機能や上下左右端から反対側の端にポインタを移動させるワープ機能によりマルチモニター環境でのポインタ移動をスムーズに行う機能を有すること。
1-18	DisplayPort接続時に10bitカラー入力に対応し10億7374万色の同時表示、DVI接続時約5430億色中1677万色の同時表示が可能なこと。
1-19	モニター筐体内に格納、利用時のみ画面上に現れる表示を妨げないリモートコントロール対応のSensorによりキャリブレーション、輝度・階調チェックが可能なこと。
1-20	環境照度測定を行えるSensorをモニターベゼルに搭載すること。

項番	要求仕様
1-21	高輝度モニターにおいて発生する画像の鮮鋭度の低下を補正し、回復する機能を有すること。
1-22	6年間センドバック保守を含んでいること。
2	2MP 54cm (21.3) 型カラー液晶モニター(高輝度タイプ) ※参考機種:RadiForce RX250
2-1	構成については一式で3台用意すること。
2-2	パネルは下記の要件を満たしていること。 種類 : カラー (IPS) バックライト : LED サイズ : 54 cm (21.3) 型以上 解像度 : 1200×1600 (アスペクト比3:4) ドット以上 表示領域(横×縦) : 324.0×432.0 mm 視野角(水平/垂直、標準値) : 178° / 178° 輝度 : 800 cd/m ² 以上 コントラスト比 : 1400:1以上 応答速度 : 20 ms (黒→白→黒) 以下 アンチグレア層あり
2-3	映像信号は下記の要件を満たしていること。 入力端子 : DisplayPort、DVI-D 出力端子 : DisplayPort (デジチーチェーン) デジタル走査周波数(水平/垂直) : 31~100 kHz / 59~61 Hz
2-4	コンピュータ接続(アップストリーム)はUSB 2.0:Type-Bであること。
2-5	USBハブ(ダウンストリーム)はUSB 2.0:Type-A×2であること。
2-6	電源は下記の要件を満たしていること。 電源入力 : AC 100-240 V、50/60 Hz 標準消費電力 : 38 W 最大消費電力 : 79 W 節電時消費電力 : 1 W以下
2-7	内蔵センサーは、バックライトセンサー、Integrated Front Sensor、人感センサー、照度センサーを備えていること。
2-8	機構は下記の要件を満たしていること。 質量 : 8.5 kg 以下 質量(モニター部) : 5.5 kg 以下 取付穴ピッチ(VESA規格) : 100×100 mm
2-9	医用画像表示モニターの品質管理ガイドラインJESRA X-0093対応、出荷試験報告書の添付があること。
2-10	電源ユニットをモニターに内蔵し、ACアダプタを使用せず使用できること。
2-11	医療用電気的安全性及び、EMC規格を取得していること。
2-12	輝度安定化回路を内蔵し、システム起動後の輝度安定、温度・経時による輝度変化を自動補正、ソフトウェアによる安定化回路を使用した輝度、階調調整機能が可能なこと。
2-13	バックライト消費を抑える機能として、PCにインストールされたユーティリティソフトウェア、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、スクリーンセーバー、アプリケーション機能、指定URL (Internet Explorer) に連動、モニター2次電源(バックライト)をOFFにする機能を有し、スクリーンセーバー時はマウス・キー操作で、アプリケーション・指定URL時は当該アプリケーションが起動した際に、容易にモニター再表示が可能なこと。
2-14	画面内の輝度均一性を向上させる機能を搭載し、モニター品質管理ガイドラインJESRA X-0093 グレード1に対応していること。
2-15	ユーザー調整可能なモードを3つ以上持ち、ボタン操作で任意にモード選択が可能なこと。
2-16	ユーザー調整可能なモードは、アプリケーション毎に使用するモードを割り当てでき、登録されたアプリケーションがActiveになった際に自動でモード変更が行えること。
2-17	PCにインストールされたユーティリティソフトウェアを使用、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、マウスポインタをモニター中央付近にワンタッチで移動するホームポジション移動機能や上下左右端から反対側の端にポインタを移動させるワープ機能によりマルチモニター環境でのポインタ移動をスムーズに行う機能を有すること。
2-18	DisplayPort接続時に10bitカラー入力に対応し10億7374万色の同時表示、DVI接続時約5430億色中1677万色の同時表示が可能なこと。
2-19	モニター筐体内に格納、利用時のみ画面上に現れる表示を妨げないリモートコントロール対応のSensorによりキャリブレーション、輝度・階調チェックが可能なこと。

項番	要求仕様
2-20	環境照度測定を行えるSensorをモニターベゼルに搭載すること。
2-21	人感Sensorをモニターベゼルに搭載、離席時にモニターの電源をオフにすることが出来、離席中に品質管理タスク(階調チェック ※輝度含む、キャリブレーション)が実行可能なこと。
2-22	高輝度モニターにおいて発生する画像の鮮鋭度の低下を補正し、回復する機能を有すること。
2-23	6年間センドバック保守を含んでいること。
3	3MP 54cm (21.3) 型カラー液晶モニター(高輝度タイプ) ※参考機種:RadiForce RX360
3-1	構成については一式で11台用意すること。
3-2	パネルは下記の要件を満たしていること。 種類 : カラー (IPS) バックライト : LED サイズ : 型54.1 cm (21.3) 型以上 解像度 : 1536×2048 (アスペクト比3:4)ドット以上 表示領域(横×縦) : 324.9×433.2 mm 視野角(水平/垂直、標準値) : 178° /178° 輝度 : 1100 cd/m2以上 コントラスト比 : 1500:1以上 応答速度 : 12 ms (黒→白→黒) 以下 アンチグレア層あり
3-3	映像信号は下記の要件を満たしていること。 入力端子 : DisplayPort×2、デュアルリンクDVI-D 出力端子 : DisplayPort (デジチーチェーン) デジタル走査周波数(水平/垂直) : 31~127 kHz/29~61.5 Hz
3-4	コンピュータ接続(アップストリーム)はUSB 2.0:Type-B×2であること。
3-5	USBハブ(ダウンストリーム)はUSB 2.0:Type-A×2であること。
3-6	電源は下記の要件を満たしていること。 電源入力 : AC 100-240 V、50/60 Hz 標準消費電力 : 34 W 最大消費電力 : 74 W 節電時消費電力 : 1 W以下
3-7	内蔵センサーは、バックライトセンサー、Integrated Front Sensor、人感センサー、照度センサーを備えていること。
3-8	機構は下記の要件を満たしていること。 質量 : 8.5 kg 以下 質量(モニター部) : 5.5 kg 以下 取付穴ピッチ (VESA規格) : 100×100 mm
3-9	医用画像表示モニターの品質管理ガイドラインJESRA X-0093対応、出荷試験報告書の添付があること。
3-10	電源ユニットをモニターに内蔵し、ACアダプタを使用せず使用できること。
3-11	医療用電気的安全性及び、EMC規格を取得していること。
3-12	輝度安定化回路を内蔵し、システム起動後の輝度安定、温度・経時による輝度変化を自動補正、ソフトウェアによる安定化回路を使用した輝度、階調調整機能が可能なこと。
3-13	バックライト消費を抑える機能として、PCにインストールされたユーティリティソフトウェア、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、スクリーンセーバー、アプリケーション機能、指定URL (Internet Explorer) に連動、モニター2次電源 (バックライト) をOFFにする機能を有し、スクリーンセーバー時はマウス・キー操作で、アプリケーション・指定URL時は当該アプリケーションが起動した際に、容易にモニター再表示が可能なこと。
3-14	画面内の輝度均一性を向上させる機能を搭載し、モニター品質管理ガイドラインJESRA X-0093 グレード1に対応していること。
3-15	ユーザー調整可能なモードを3つ以上持ち、ボタン操作で任意にモード選択が可能なこと。
3-16	ユーザー調整可能なモードは、アプリケーション毎に使用するモードを割り当てでき、登録されたアプリケーションがActiveになった際に自動でモード変更が行えること。
3-17	PCにインストールされたユーティリティソフトウェアを使用、PC本体とUSBケーブルで接続することにより、マウスポインタをモニター中央付近にワンタッチで移動するホームポジション移動機能や上下左右端から反対側の端にポインタを移動させるワープ機能によりマルチモニター環境でのポインタ移動をスムーズに行う機能を有すること。

項番	要求仕様
3-18	DisplayPort接続時に10bitカラー入力に対応し10億7374万色の同時表示、DVI接続時約5430億色中1677万色の同時表示が可能なこと。
3-19	モニター筐体内に格納、利用時のみ画面上に現れる表示を妨げないリモートコントロール対応のSensorによりキャリブレーション、輝度・階調チェックが可能なこと。
3-20	環境照度測定を行えるSensorをモニターベゼルに搭載すること。
3-21	人感Sensorをモニターベゼルに搭載、離席時にモニターの電源をオフにすることが出来、離席中に品質管理タスク(階調チェック ※輝度含む、キャリブレーション)が実行可能なこと。
3-22	高輝度モニターにおいて発生する画像の鮮鋭度の低下を補正し、回復する機能を有すること。
3-23	6年間センドバック保守を含んでいること。
4	グラフィックスボード ※参考機種:MED-XN31LP
4-1	構成については一式で14台用意すること。
4-2	項番1～3に記載の高精細モニタ全てに対応していること。
4-3	バスはPCI-Express x16であること。
4-4	Windows 10に対応していること。
4-5	メモリは2 GB以上であること。
4-6	表示階調 / 色は10-bit (DisplayPort) 及び8-bitに対応していること。
4-7	出力端子はMini DisplayPort×3(デジチェーン対応)を備えていること。
4-8	付属変換ケーブルはMini DisplayPort～DisplayPort×2、Mini DisplayPort～DVI-Dであること。
4-9	最大同時出力画面は4画面对応できること。
4-10	最大消費電力は30 W以下であること。
4-11	占有スロットは1スロットであること。
4-12	筐体はフルハイット・ロープロファイル両用であること。
4-13	外観寸法は153.9×68.9 mm以下であること。
4-14	6年間センドバック保守を含んでいること。